



## 親から子へのマネー教育とは

マネー教育とはどういったもので、アジアの国々によってどう異なるのでしょうか。アジアにネットワークを持つイーストスプリングが、この度、アジア9カ国・地域でマネー教育に関する調査\*を行いましたので、その結果をぜひご覧ください。

\*資料の最終ページをご参照ください。

「親から子へのマネー教育」とは、お金に関する経済的・社会的な責任について、親が子供へ教えることです。

## 一目でわかるアジアのマネー教育

調査1 アジアの子供たちがお金について学び始める年齢は？



59%

アジアの親の59%は子供へのマネー教育は母親と父親両方の責任だと考えています



51%

一方で、アジアの親たちの過半数はマネー教育がうまくいっているか自信がないと答えています

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

※この資料の最終ページにご留意いただきたい事項を記載しております。必ずご確認ください。

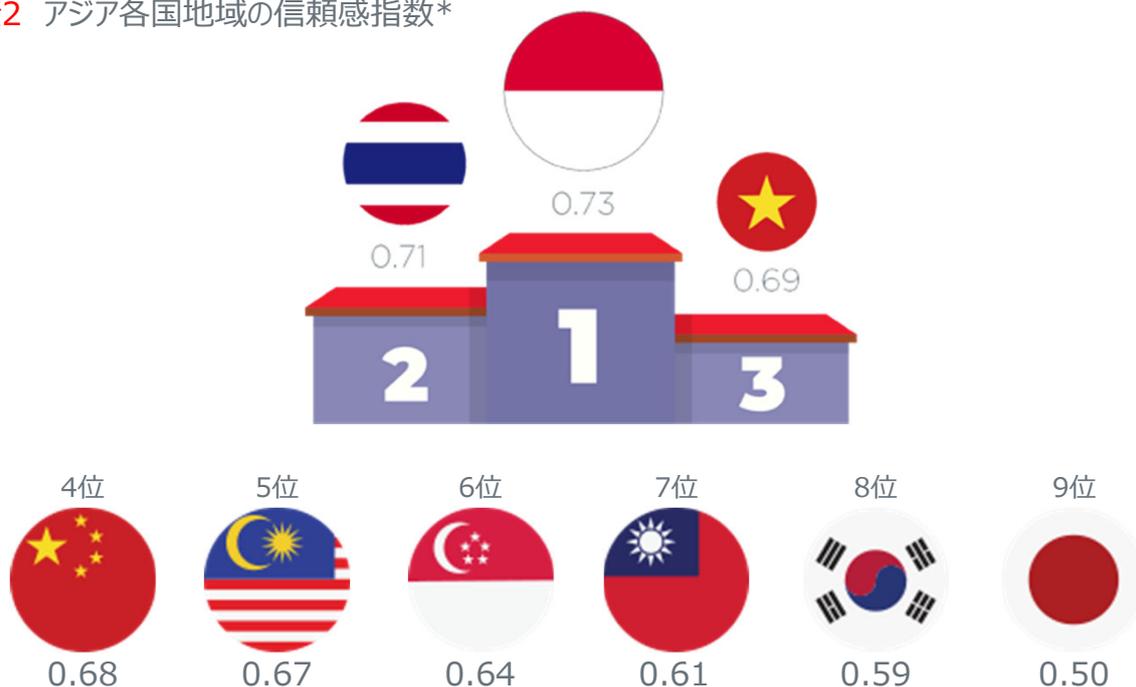
210316 (06)

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## マネー教育への自信を比べてみると…

調査2 アジア各国地域の信頼感指数\*



\*調査データを基に算出した「マネー教育の信頼感指数」によります。0.01を最小値、1.00を最大値とし、値が大きいほどマネー教育への自信が高いことを意味します。

## アジアの親たちが、マネー教育を通して子供に学んでほしいと思っている4つのこと

調査3 親が子に学んでほしいと思うマネー教育のゴール



## 子供たちはどのようにお金について学んでいる？

### 調査4 マネー教育の方法



親の指導と、自身での経験を通して



子供のために親が用意した預金口座を通して



貯金箱を使いながら

## 親はどのように子供に教えてあげるのがよい？

### 調査5 親も悩んでいるマネー教育の方法

43%



自分自身がお金の管理方法についてもっと  
学びたいと考えている親は、43%にのぼります

35%



35%の親は他の家庭の親がどのようにマネー  
教育を行っているのか知りたいと思っています

#### <当資料に関してご留意いただきたい事項>

当資料はイーストスプリング・インベストメンツ、Dr Mansur Khamitov (PhD, MBA), Professor of Marketing and Consumer Behaviour, Nanyang Business School SingaporeとDuxton Consulting Groupとの共同リサーチに基づき作成されています。詳しくは『アジアにおける親から子へのマネー教育の実践』をご覧ください。

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）が作成した資料をもとに、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。○当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○当資料では、個別企業や業種・テーマに言及することがありますが、当該企業の株式や業種・テーマについて組入の保証や売買の推奨をするものではありません。○当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。○抄訳には正確性を期していますが、必ずしもその完全性を担保するものではありません。また、必ずしも原資料の趣旨をすべて反映した内容になっていない場合があります。